

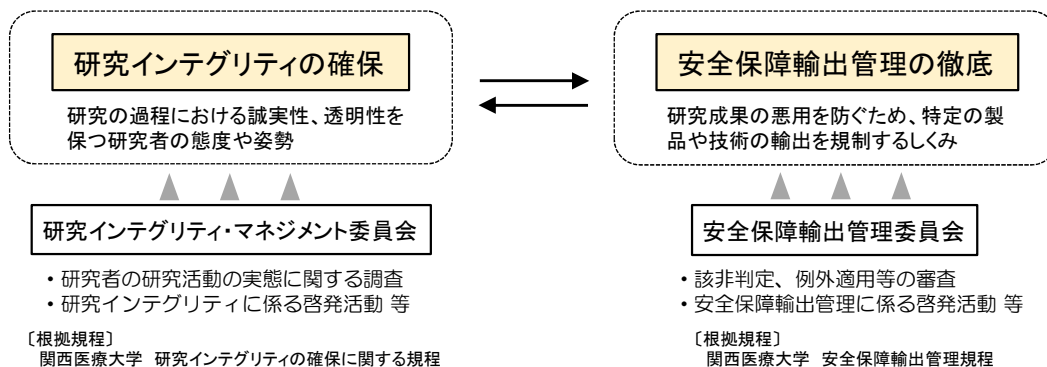
国際的に信頼性ある研究の実施を保障するためのしくみ ～研究インテグリティと安全保障貿易管理～

大学における研究者は、研究の過程における誠実性と透明性を重視し、倫理的な基準や規範に準拠した研究活動を行う必要があります。また、得られた研究成果を適切に報告し、その信頼性と再現性の確保に必要な情報を開示する責任を負っています。個々の研究者には、そのような誠実性や倫理に基づいて健全かつ公正な研究を行う態度や姿勢、すなわち研究インテグリティが求められています。研究者や研究機関（大学）が研究インテグリティを確保することにより、得られた研究成果による学問の発展と社会への貢献が促進されます。

また、研究者や研究機関は、研究インテグリティに基づき行われた研究の成果や技術が国外に輸出されて大量破壊兵器等の開発が懸念される国などに渡り、悪用されることを未然に防がねばなりません。この視点から日本を含む国際社会における平和と安全を維持するため、研究に関する情報や技術の国際的な取引を規制して管理する枠組みとして、国際的な関係条約に基づく安全保障貿易管理のしくみが構築されています。

研究インテグリティと安全保障貿易管理は、異なる目的を持ちながらも、研究活動や技術の進展において研究者と研究機関の誠実性や公正性の確保が重要であるという共通の理念に基づく取り組みです。関西医療大学は、これらの取り組みに関する規程と委員会を下図のとおり整備して研究活動における公正性・透明性の確保に努め、研究の質を一層高めて国際的に信頼性ある研究成果を発信していきます。

<誠実で公正な研究活動の実施に向けた本学の取り組み>



研究不正行為防止

関西医療大学 研究活動における不正行為等の防止に関する規程の制定
研究倫理教育に係る啓発活動と研修の実施
APPRIN e-ラーニングの定期受講の義務化

研究費不正使用防止

関西医療大学 公的研究費不正使用防止計画の策定
関西医療大学 不正防止対策推進部署の設置
関西医療大学における公的研究費使用に関する行動規範の制定
研究費不正使用防止コンプライアンスに係る啓発活動と研修の実施
内部監査の実施
監事による不正防止に関する内部統制の点検

生命・医療倫理

関西医療大学 研究倫理指針の策定
関西医療大学 研究倫理審査委員会規程の制定
研究倫理審査の実施
関西医療学園 個人情報保護に関する規程の制定

利益相反マネジメント

関西医療学園 利益相反ポリシーの策定
関西医療学園 利益相反マネジメント規程の制定

ハラスメント防止

関西医療大学 ハラスメントの防止に関する規程の制定
ハラスメント防止に係る啓発活動と研修の実施